

## 令和6年度砂川市小中一貫教育推進の重点の評価

## (1) 基礎学力の定着と学習習慣の向上、評価分析

① 全国学力・学習状況調査結果の公表	
評価	A：大変良い B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	各学校においては、学校だよりで保護者・地域住民に結果を公表した。また、教育委員会も砂川市ホームページにおいて、令和6年度全国学力・学習状況調査結果を公表した。また、調査結果に併せて「分析」と「授業改善の視点」も掲載した。
今後の方向性、課題など	引き続き同様に実施する。

② 各学校の学力調査結果の分析及び学習指導の改善	
評価	A：大変良い B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	各学校においては、全国学力・学習状況調査や標準学力検査の速やかな分析・考察を行い、校内研修等を通じて教職員間で共有したうえで、課題の克服に向けて日々の授業や個別指導できめ細かい指導に努めた。
今後の方向性、課題など	引き続き同様に実施する。

③ オンラインによる授業参観を通して、教職員が主体的に研修できる機会の設定	
評価	A：大変良い B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	教職員の「学習スタンダード」に対する理解を深め授業改善に資するため、「学習スタンダード」に基づく授業を小・中学校で配信した。配信した授業は、いつでも視聴できるようにデータで格納した。
今後の方向性、課題など	引き続き同様に実施し、市内各校の授業改善に資するとともに、格納データの蓄積に努める。

④ 学習スタイルの統一（砂川スタンダード）による小中切れ目のない学習指導の実現	
評価	A：大変良い B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	令和5年度に改訂した「砂川市小学校『学習スタンダード』」は、各小学校において一層定着してきている。令和6年度には中学校の学習指導にも汎用させるための改良を加え、「砂川市『学習スタンダード』（教職員用・保護者用）」を作成した。
今後の方向性、課題など	作成した「砂川市『学習スタンダード』」を中学校でも浸透させていく必要がある。

⑤ 家庭学習の習慣の定着を目指す取組（家庭学習チャレンジ週間の実践）	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い <input type="checkbox"/> C：あまり良くない <input type="checkbox"/> D：良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	学校連携ワーキンググループで協議のうえ、全ての小中学校において4回実施した。児童生徒の振り返りや保護者へのアンケート結果から、家庭学習の習慣付けとして定着してきている。
今後の方向性、課題など	学習意欲が薄れないように、取組の必要性を繰り返し伝えていく必要がある。

⑥ 義務教育9年間を見通した各教科学習内容系統表の作成	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> A：大変良い <input type="checkbox"/> B：概ね良い <input type="checkbox"/> C：あまり良くない <input type="checkbox"/> D：良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	研究推進ワーキンググループで協議し、各教科の学習系統表「9年間を貫く学びの保障」を作成した。
今後の方向性、課題など	小中一貫教育を本格実施する令和7年度より、学習系統表を活用して授業を行う。

⑦ 砂川市「学習スタンダード」による授業改善に向けた「小中合同研修会」の実施	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> A：大変良い <input type="checkbox"/> B：概ね良い <input type="checkbox"/> C：あまり良くない <input type="checkbox"/> D：良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	「夏季休業中における教職員研修会」を開催し、「学習スタンダード」の説明や③に記載した公開授業を題材とした実践紹介、出席者による「学習スタンダード」の浸透・徹底に向けた協議を行った。研修会には小中学校から教職員70人が出席した。
今後の方向性、課題など	中学校の学習指導にも汎用させた「砂川市『学習スタンダード』」を作成したことも踏まえ、「学習スタンダード」の一層の浸透・実践に努める。

⑧ 小中連携した英語学習の実施	
評価	A：大変良い <input type="checkbox"/> B：概ね良い <input checked="" type="checkbox"/> C：あまり良くない <input type="checkbox"/> D：良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	砂川中学校に配置された英語教諭が、小学校5校を巡回し5年生の英語の全ての授業を行った。
今後の方向性、課題など	次年度はすべての小学校で3年生上の外国語活動と外国語科の授業を専科教員が担い、専門性の高い上業を提供する。また、1・2年生についても市独自のカリキュラムとしての外国語活動を実施する。

## (2) 砂川市GIGAスクール構想の推進

⑨ 一人一台端末の授業時及び自学自習時における活用 (学習者用デジタル教科書・A Iドリル教材等)	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い <input type="checkbox"/> C：あまり良くない <input type="checkbox"/> D：良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	全ての小学校における5・6年生の外国語、並びに、中学校1年生から3年生の英語と数学は、日常の授業で学習者用デジタル教科書を活用した効果的な学習が行われている。
今後の方向性、課題など	引き続き同様に実施する。義務教育学校の開校に向けて、市内共通して活用するアプリを検討・決定する。

⑩ 対面指導とオンライン教育とを最適に組み合わせた授業改善による学びの質の向上	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い <input type="checkbox"/> C：あまり良くない <input type="checkbox"/> D：良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	教師による直接指導と動画等を活用したハイブリッド型の授業実践を通して、学びの質の向上が図られた。また、教育課程ワーキンググループで協議し、「タブレット端末持ち帰りガイド」を作成した。
今後の方向性、課題など	オンライン教育については、外部講師や他校の児童生徒と遠隔で交流するなど、更なる発展性を模索した取組が求められる。

⑪ 一人一台端末の活用スキル系統表の作成	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> A：大変良い <input type="checkbox"/> B：概ね良い <input type="checkbox"/> C：あまり良くない <input type="checkbox"/> D：良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	研究推進ワーキンググループで協議し、各学年で習得をめざすスキルを体系的に示した「クロームブック使用におけるICTスキル体系表」を作成した。
今後の方向性、課題など	令和7年度より、全小中学校が「クロームブック使用におけるICTスキル体系表」に沿った指導を行う。

## (3) 不登校等の生徒指導上の諸課題の減少と未然防止

⑫ 小中連携した児童・生徒の情報共有	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い <input type="checkbox"/> C：あまり良くない <input type="checkbox"/> D：良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	砂川市青少年指導センターや特別支援教育連携協議会において、関係者が児童生徒指導上の情報を共有し、早期対応を図っているほか、児童の中学校進学時には小・中学校の教員が情報の引継ぎを行った。
今後の方向性、課題など	引き続き同様に実施するとともに、特別支援教育ワーキンググループを時限的に開催し、特別支援学級に在籍する児童生徒の細やかな情報共有と指導方法の確認を行う。

⑬ スクリーニングを活用した教育相談体制の確立	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い <input type="checkbox"/> C：あまり良くない <input type="checkbox"/> D：良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	Q-Uの結果を分析し、児童生徒の抱える心的課題の把握に努め、教育相談の充実に結びつけた。
今後の方向性、課題など	いじめ実態把握調査の結果から、特に中学校で「誰にも相談しない」という回答率が高かったことから、教育相談体制のさらなる充実を図るとともに、義務教育学校開校に向けて、各校児童のQ-Uの結果を共有しながら学級編制に反映させる必要がある。

⑭ 一人一台端末を活用した、不登校児童生徒へのオンラインによる学習支援の実施	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い <input type="checkbox"/> C：あまり良くない <input type="checkbox"/> D：良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	全ての小中学校で、不登校の児童生徒に対してタブレットを活用したオンラインによる学習支援を行えるようにしており、児童生徒の希望等に応じて実施している。
今後の方向性、課題など	引き続き同様に実施する。

#### (4) 幼保・小中（6校）の連携

⑮ 小学校連携、小中連携の事業の実施	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> A：大変良い <input type="checkbox"/> B：概ね良い <input type="checkbox"/> C：あまり良くない <input type="checkbox"/> D：良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	学校連携ワーキンググループが中心となって、小学校連携として、2・3年生の学年交流会や4・5・6年生の5校交流会、5・6年生の合同遠足、小中連携として、乗り入れ授業や家庭学習チャレンジ週間を企画・実施することができた。
今後の方向性、課題など	砂川学園の開校に向けて、児童生徒がスムーズに学校統合を迎えることができるように、引き続き連携事業を実施していく。 また、今年度策定した「スタートカリキュラム」を幼稚園や保育園(所)等とも共有し、新1年生が幼保等で培った遊びや生活経験を基盤として、新しい生活に順応できるようにする。

⑯ 小学校5校合同遠足の実施（5年生・6年生で実施）	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> A：大変良い <input type="checkbox"/> B：概ね良い <input type="checkbox"/> C：あまり良くない <input type="checkbox"/> D：良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	全小学校の5年生と6年生が同日に合同遠足を実施した。アンケートでは、5・6年生とも、「楽しかった」「まあまあ楽しかった」が9割以上、「交流が十分できた」「まあまあできた」も9割以上を占めた。
今後の方向性、課題など	引き続き同様に実施する。

⑰ 中学校教員の乗り入れ授業の拡充	
評 価	A : 大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B : 概ね良い <input type="checkbox"/> C : あまり良くない <input type="checkbox"/> D : 良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	6年生は全小学校の児童が砂川中学校を訪問して、中学校教員から2コマの授業を受けた。5年生は、砂川中学校に配置された英語教諭が全小学校を通年で巡回することにより、本格的な英語の乗り入れ授業を受けた。
今後の方向性、課題など	次年度も、小学6年生を対象として乗り入れ授業を今年度と同様に実施する。

⑱ 中一不安解消を目的とした模擬授業体験、中学校での学校説明会等の工夫	
評 価	A : 大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B : 概ね良い <input type="checkbox"/> C : あまり良くない <input type="checkbox"/> D : 良くない <input type="checkbox"/>
実施状況	砂川中学校の学校説明会は小学校6年生とその保護者を対象に実施され、児童は4月から通う砂川中学校の体育館や教室で、他校の児童とともに中学校の学習や部活などの中学校生活に関する説明を受けた。
今後の方向性、課題など	令和8年度に中一（7年生）となる児童は、中学生（後期課程）になることに加え、新たな学校「砂川学園」に入学する不安を持つと考えられるため、「砂川学園」に対して興味や楽しみを持てるような情報発信を心がける必要がある。